



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年2月4日

上場会社名 株式会社フォーラムエンジニアリング 上場取引所 東
 コード番号 7088 URL https://www.forumeng.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 細野 恭史 TEL 03 (3560) 5505
 四半期報告書提出予定日 2021年2月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	21,060	△13.6	2,021	△44.5	2,014	△42.3	1,368	△29.8
2020年3月期第3四半期	24,362	—	3,642	—	3,492	—	1,949	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	51.39	51.13
2020年3月期第3四半期	73.21	—

(注) 2020年3月期第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったことから、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	20,896	12,540	60.0
2020年3月期	17,059	12,842	75.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 12,540百万円 2020年3月期 12,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	48.00	48.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	48.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,440	△14.6	1,980	△51.5	1,890	△49.7	1,280	△40.1	48.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	26,709,600株	2020年3月期	26,673,900株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	491,400株	2020年3月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	26,636,601株	2020年3月期3Q	26,627,700株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(金額の表示単位の変更について)

当社の四半期財務諸表に掲記される科目その他の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、第1四半期会計期間及び第1四半期累計期間より百万円単位をもって記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前会計年度についても百万円単位に組み替え表示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等)	5
3. その他	6
継続企業の前提に関する重要事象等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により2020年4月に緊急事態宣言が発令されたことから個人消費や企業活動が制限され、景気が急速に悪化いたしました。緊急事態宣言解除後は、景気に持ち直しの動きがみられたものの、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、エンジニア派遣サービスは、顧客である機電系大手製造業の需要が鈍化したことなどから、稼働人員数が前年同期に比べ減少いたしました。技術社員の稼働時間は回復しつつありますが、出勤日数や残業時間が制限されたため前年同期を下回りました。派遣単価につきましては、派遣法改正、所謂「同一労働同一賃金」の実施に伴い、前年同期末に比べ上昇しております。

また、エンジニア紹介サービスは、顧客である機電系大手製造業の求人が低迷しているものの、企業のデジタルシフトに伴うIT人材の堅調な需要や、機電系エンジニア向けに設計された人材紹介サービス「コグナビ 転職」に対し、転職を希望するITエンジニアからも相当数の登録があったため、2020年7月31日にITエンジニア人材紹介サービス「コグナビ 転職IT」を開始いたしました。さらに、「コグナビ 新卒」では、2020年10月2日に新卒理工系学生向けインターンシッププログラムマッチング機能を追加いたしました。

このような状況の中、当第3四半期累計期間の売上高は21,060百万円(前年同期比13.6%減)となりました。政府からの雇用調整助成金847百万円の受給に加え、派遣人材募集費等を削減したものの、売上高が前年同期に比べ3,302百万円減少し、テレビCM関連プロモーション費用456百万円を計上したことから、営業利益2,021百万円(同44.5%減)、経常利益2,014百万円(同42.3%減)、四半期純利益1,368百万円(同29.8%減)となりました。

なお、当社はエンジニア派遣・紹介事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は17,833百万円となり、前事業年度末に比べ4,217百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が4,333百万円増加したことによるものであります。固定資産は3,062百万円となり、前事業年度末に比べ379百万円減少いたしました。これは、主に無形固定資産が290百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は20,896百万円となり、前事業年度末に比べ3,837百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は8,356百万円となり、前事業年度末に比べ4,139百万円増加いたしました。これは、主に2020年4月21日開催の取締役会決議に基づき実施した借入により短期借入金が5,000百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は8,356百万円となり、前事業年度末に比べ4,139百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は12,540百万円となり、前事業年度末に比べ302百万円減少しました。これは、主に自己株式を414百万円取得したことによるものです。

この結果、自己資本比率は60.0%(前事業年度末は75.3%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2020年8月6日に公表いたしました2021年3月期通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日別途公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,348	13,682
受取手形及び売掛金	3,961	3,299
その他	306	851
流動資産合計	13,616	17,833
固定資産		
有形固定資産	494	525
無形固定資産		
ソフトウェア	1,588	1,190
その他	25	133
無形固定資産合計	1,614	1,324
投資その他の資産	1,333	1,213
固定資産合計	3,442	3,062
資産合計	17,059	20,896
負債の部		
流動負債		
短期借入金	—	5,000
未払金	1,436	924
未払法人税等	198	167
賞与引当金	1,399	690
役員賞与引当金	—	37
その他	1,182	1,536
流動負債合計	4,216	8,356
負債合計	4,216	8,356
純資産の部		
株主資本		
資本金	105	117
資本剰余金	117	129
利益剰余金	12,619	12,707
自己株式	—	△414
株主資本合計	12,842	12,540
純資産合計	12,842	12,540
負債純資産合計	17,059	20,896

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	24,362	21,060
売上原価	15,921	14,527
売上総利益	8,441	6,532
販売費及び一般管理費	4,798	4,511
営業利益	3,642	2,021
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
受取手数料	2	1
還付加算金	0	0
助成金収入	—	2
その他	0	0
営業外収益合計	3	5
営業外費用		
支払利息	0	7
シンジケートローン手数料	2	1
上場関連費用	151	—
支払手数料	—	3
営業外費用合計	153	12
経常利益	3,492	2,014
特別損失		
減損損失	655	—
特別損失合計	655	—
税引前四半期純利益	2,836	2,014
法人税等	886	646
四半期純利益	1,949	1,368

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社はエンジニア派遣・紹介事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。